



2019 年 第 6 回日韓国際学術会議

今、アジア市民としての共生を探る

～ EU 構想の先駆け、安重根「東洋平和論」の 21 世紀的再評価～

2019. 11. 1 ～ 3

龍谷大学響都ホール・大宮学舎

2019 年
第 6 回 日韓国際学術会議・龍谷大学所蔵安重根遺墨等関係資料展示
予稿集

今、アジア市民としての
共生を探る

EU 構想の先駆け、安重根「東洋平和論」の 21 世紀的再評価



安重根の遺墨「獨立」 龍谷大学図書館蔵

主催 龍谷大学社会科学研究所付属安重根東洋平和研究センター
社団法人安重根義士崇慕会 安重根義士記念館
龍谷大学図書館

協力 立命館大学コリア研究センター、コリア NGO センター、猪飼野セッパラム文庫、
日本製鉄元微用工裁判を支援する会、市民科学研究所、アジェンダ・プロジェクト、
NPO 法人京都社会文化センター

11 月 2 日（土）13：00 ～ 18：00 龍谷大学響都ホール

13：00 主催者挨拶
入澤崇（龍谷大学学長）
道元徹心（龍谷大学図書館館長）
金滉植（キム・ファンシク）（社団法人安重根義士崇慕会理事長）
吳泰奎（駐大阪大韓民国総領事館総領事）
李洙任（安重根東洋平和研究センター長）

13：20 第一部：基調講演・記念講演
【基調講演】
金滉植（キム・ファンシク）（社団法人安重根義士崇慕会理事長）
「EU（欧州連合）と、独仏関係から学ぶ教訓—望ましい日韓関係のために」
【記念講演】
小松昭夫（小松電機産業株式会社代表取締役）
「抑制された対立状況にある極東の日本列島と朝鮮半島に人類史の視点から
世界平和を開く使命が巡ってきた」～国民国連と平和の事業化～

15：05 休憩

15：15 第二部：学術シンポジウム
「EU 構想の先駆け、安重根『東洋平和論』の 21 世紀的再評価」
コーディネーター 牧野英二（法政大学名誉教授）
[報告 1] 五味洋治（東京新聞編集委員）「日韓両国で安重根と伊藤博文の再評価を」
[報告 2] 崔起榮（チョ・ギヨン）（西江大学校教授）
「安重根の東洋平和論 そのめざしたところ、その形作られた背景について」
[報告 3] 吳瑛燮氏（延世大学校現代韓国学研究所研究教授）
「安重根 東洋平和論の世界史的意義」

11 月 3 日（日）13：00 ～ 17：30 龍谷大学大宮学舎 西翼 2 階大会議室

13:00 挨拶
ソウル安重根義士崇慕会理事長
李洙任・安重根東洋平和研究センター長

13:15 ◇日本側報告者
戸塚悦朗氏（弁護士、元龍谷大学法科大学院教授）
田中宏氏（一橋大学名誉教授）
東郷和彦（京都産業大学法学部教授・世界問題研究所長）
◇韓国側報告者
徐泳得氏（韓国航空大学校航空法学科兼任教授）

16:00 質疑応答

17:00 まとめ 重本直利（龍谷大学 運営委員）









今、アジア市民としての共生を探る

—EU 構想の先駆け、安重根「東洋平和論」の 21 世紀的再評価—

主催：龍谷大学社会科学研究所付属安重根東洋平和研究センター

安重根義士記念館（韓国・ソウル）

協力：立命館大学コリア研究センター、コリア NGO センター、日本製鉄元微用工裁判を支援する会、
猪飼野セツハラ文庫、市民科学研究所、アジェンダ・プロジェクト、NPO 法人京都社会文化センター











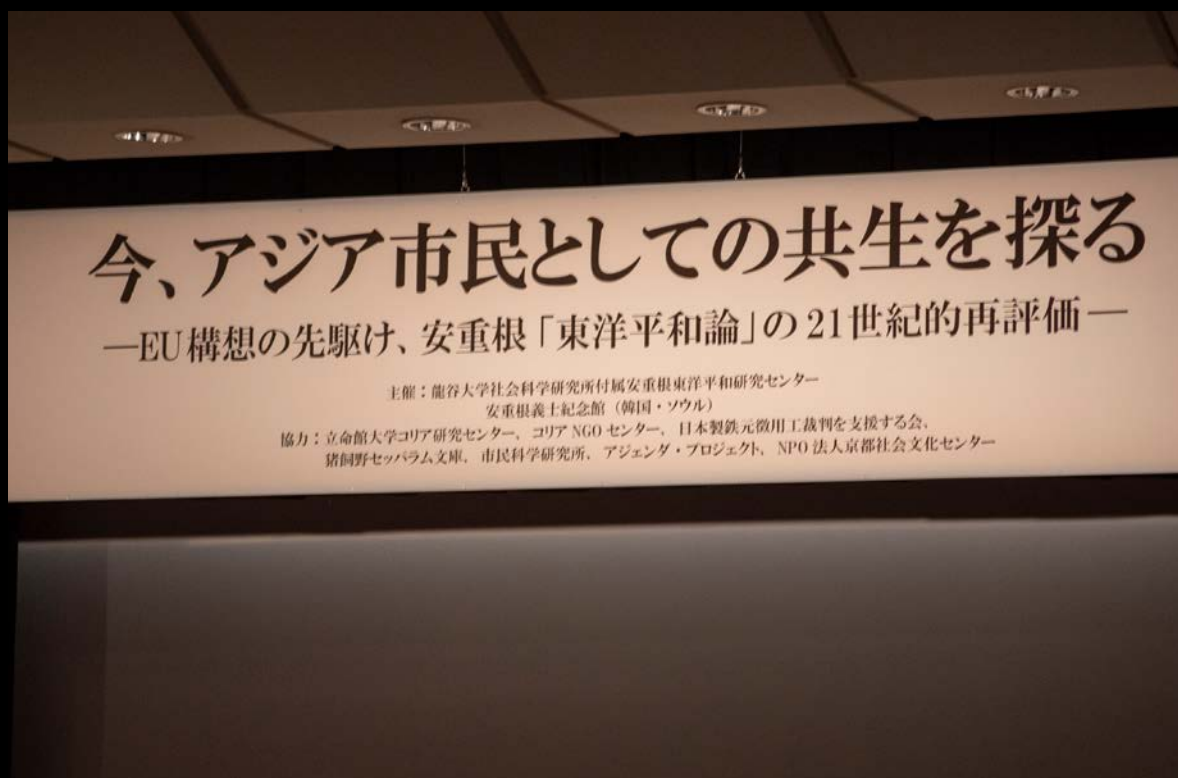












人間自然科学研究所

<https://www.hns.gr.jp/>

〒 690-0046 鳥根県松江市乃木福富町 735-188
 TEL: 050-3161-2490 FAX: 050-3161-3846

無断転載禁止

No reproduction or
 republication without written
 permission.

ver.20191108 y.kobayashi